平成24年度報告書

- •事業報告及び附属明細書
- •貸借対照表
- •損益計算書(正味財産増減計算書)
- ・貸借対照表及び損益計算書(正味 財産増減計算書)附属明細書
- •財産目録
- ・キャッシュフロー計算書
- 収支計算書
- •監查報告書

財団法人 住友生命社会福祉事業団

平成24年度 事業報告

≪ 概 況 ≫

平成25年4月1日、一般財団法人へ移行し、財団名も変更のうえ、一般財団法人住友生命福祉文化 財団として、新しくスタートしました。

平成24年度、予防医学振興事業、福祉事業、音楽文化振興事業の三つの事業分野で、引き続き多岐に亙る事業を実施しました。

予防医学振興事業においては、住友生命総合健診システムにおいて、聴力障害者や介護家族の会会員向けの優遇健診を含め、多数の方々に生活習慣病予防健診(人間ドック)を実施しました。健保組合等の受診料補助圧縮などを背景に受診者数は減少しましたが、引き続き22,500名以上の方にご受診をいただきました。その住友生命総合健診システムでは、高度な健診内容を安全で快適に提供するとともに、受診者の健康管理を支援する各種の取組を行いました。また、その運営を通じて得られた知見については、学会等で積極的に発表を行ないました。

助成事業としましては、生活習慣病等の先端医療分野の研究を行う13大学・15名の若手研究者に海外医学研究助成金を、へき地等で長期にわたり地域医療に多大な貢献をされている6名の医師に地域医療貢献奨励賞を贈呈しました。

福祉事業においては、22年目を迎えた「スミセイさわやか介護セミナー」をはじめ、介護セミナー(ケアする人のケアセミナー、遠距離介護セミナー)を開催しました。また、コミュニティケア活動支援センターを通じて「自殺のない社会づくり活動」と「高齢者支援活動」を援助しました。子どもの健全育成を願って、児童館を舞台に子どもと多分野NPOの出会い創出を支援する「子どものためのNPOとの協働事業」、次代を担う好奇心旺盛な子どもの育成を支援し、自然環境学習につなげる「子どもエコ俳句大賞」を行ないました。障害者等をコンサートに招待する「いずみホール夢コンサート」は10回目を迎えました。

音楽文化振興事業においては、メイン企画として「ウィーン音楽祭 in OSAKA」(全7公演)を行いました。この音楽祭はウィーン楽友協会の全面的な企画協力のもと、1993年から3年おきに開催してきたもので、最終回となった今回も成功裏に終了しました。また、7年をかけてバッハのオルガン作品全曲を網羅するシリーズをあらたにスタートしました。若年層のクラシック音楽ファンの育成・獲得に向けた取組としてユースシートを継続、また大阪市音楽団と提携した音楽鑑賞会では大阪市の小学生約5,000人がいずみホールを訪れました。

各分野、個別事業の取組内容については次のとおりです。

I 予防医学振興事業

1. 生活習慣病予防健診(住友生命総合健診システム)

予防医学の観点から、生活習慣病の早期発見および健康管理に資する住友生命総合健診システムは、設備の充実、きめ細かい受診者対応と相俟って、引き続き多数の方々に受診いただきました。

平成24年度、健保組合等の受診料補助圧縮などを背景に受診者数は減少しましたが、総合健診受診者数は22,595名、1日あたり平均88名でした(前年度23,262名、91名)。平成24年度に初めてご利用いただいた受診者は3,040名となっています(前年度3,316名)。

また、実施5年目を迎えた特定健診・特定保健指導については、年間の対象者は7,840名にのぼっています。

【住友生命総合健診システムの受診状況】

	総合健診	特定健診•特定保健指導				
	対象者(うち初回受診者)		対象者	当日面談	後日面談	情報提供
男性	13, 006 (1, 695)	58%	4, 868	1, 618	563	2, 687
女性	9, 589 (1, 345)	42%	2, 972	1, 092	379	1, 501
合計	22, 595 (3, 040)	100%	7, 840	2, 710	942	4, 188

住友生命総合健診システムでは、高度な健診内容を安全で快適に提供するとともに、受診者の健康管理を支援する各種の取組を行いました。経鼻胃カメラのブースを拡充し、上部消化管内視鏡検査の充実を図るとともに、ご希望の多かった乳部X線(マンモグラフィ)検査を導入し、乳部超音波(エコー)検査との併用検診の実施で、乳癌検査の精度向上に努めました。

また、15年目を迎えた聴力障害者無料健康診断を平成25年2月2日に実施、平成21年度から実施している大阪府下の介護家族の会会員への総合健診受診優遇を継続し、健康管理が疎かになりがちな層への健診サービスの提供に努めました。

主な取組事項はつぎのとおりです。

上部消化管内視鏡(胃カメラ) 検査の充実	平成24年7月より経鼻胃内視鏡検査を2ブースに拡充し、希望の 多かった経鼻胃内視鏡検査を充実させることにより受診者の利便 性向上に努めました。
乳癌検査の拡充(マンモグラフィの導入)	従来の乳部超音波(エコー)検査に加え、平成24年10月より乳部X線(マンモグラフィ)検査との併用検診を導入し、乳癌検査の精度向上と女性受診者へのサービス向上を図りました。
採血支援システム導入	受診者による氏名確認の精度向上、採血穿刺部位の登録管理、 再採血の進捗管理、採血情報の履歴管理を可能とし、検査効率・ 利便性の向上を図りました。

検査機器の更新	心臓・腹部超音波診断装置、X線高電圧発生装置、全自動グリコ ヘモグロビン測定装置の買い替えを行い、健診精度の維持向上 に努めました。
女性検診衣等のリニューアル	女性検査衣をリニューアルし、またポンチョ型の防寒着も新規導入し、女性が安心して受診できるよう配慮しました。
健診管理システムの安全性の 強化	データ出力に関する牽制を強化し、センシティブ情報の管理を強化しました。
聴力障害者無料健康診断の 実施	平成25年2月2日に大阪府・兵庫県在住の聴力障害の方を対象にした無料健康診断を実施しました。大阪聴力障害者協会・兵庫県聴力障害者協会等を通じ告知を行い、多数の申込のうち74名(男性37名、女性37名)の方が受診されました。受診時のみならず、事前説明会、結果説明会も手話通訳つきで実施しました。この取組は15回を数え、これまでの延べ受診者は1105名にのぼっています。
介護家族の会会員への総合 健診受診の優遇	親または配偶者の介護に携わる人は、自身の健康管理が疎かになりがちであるため、大阪府下の「介護家族の会」の会員で現に介護に携わっておられる方を対象に受診優遇を継続実施し、28名の方に受診いただきました(受診料10,000円)。

住友生命総合健診システムの運営を通じて得られる知見については、従来から学会等での発表を 積極的に行っており、平成24年度については以下のとおりの実績となりました。学会発表のほか、多く の研修会、勉強会等にも積極的に参加し、最新医学情報の習得、健診技術の向上のため、職員の研 鑽に注力しました。

		ピアザ淡海 滋賀県立県民交流					
第41回日本消化器がん検診学会 近畿地方会	6月9日	センター					
腹部超音波がん検診基準の使用検討~人間ドックの立場から~							
長尾顕一							
第53回日本人間ドック学会学術大会	9月1~2日	東京国際フォーラム					
Helicobacter.pyloriの除菌によるペプシノーゲン	変動に関する	6検討					
堀本葉子、寺田博美、長尾顕一、久保満明							
当システムにおける特定保健指導の効果についての検討							
鈴木聰子、堀本葉子、奥山令子、寺田博美、北川智子、高田早苗、野田直子、本田笙子、久保満明							
第50回日本消化器がん検診学会大会	10 🗆 1	千里ライフサイエンス					
第38回部会研究会総会 超音波部会研究会201	12 10月13	センター					
超音波による癌のカテゴリー判定をめぐって~人間ドック発見癌のカテゴリー検討							
長尾顕一	長尾顕一						
症例検討(司会)							
長尾顕一							
第22回日本乳癌検診学会総会 11月9日 沖縄コンベンションセンター							
乳癌における超音波検査所見とMMGカテゴリー分類との対比							
宮脇 美沙、堀本 葉子、長尾 顕一、岡田 優子							

大阪府臨床検査技師会 第2回腹部エコー実技研修会	11月25日	岸和田浪切ホール
実技指導(講師)		
長尾顕一		
Ⅰ 日本総合健診医学会第41回大会 1月25~26日 1	:スティンホテル 台トラストタワー	
ネットワーク配信に対応した超音波検査動画ファイリング	システムの構築	菜
長尾顕一、堀本葉子		
人間ドックにおける医的内容の問合せについての検討		
村上洋子、堀本葉子、寺田博美、長尾顕一、山岸武		

2. 海外医学研究助成

日本国内の大学を卒業し、医学博士の資格を取得後、生活習慣病等の先端医療分野の研究を行うために海外の大学または学術研究機関に留学する若手研究者に対し、一人あたり150万円の研究助成を行いました。平成24年度は13大学、15名への助成を実施しました。

氏名	大学(専攻) / 留学先	研究課題
氏家 英之	北海道(皮膚科)	臓器特異的自己免疫疾患における標的
以家 央心	国立アレルギー・感染症研究所(米)	抗原の同定
	愛媛(心臟血管呼吸器・再生外科学)	Notch 遺伝子制御による動静脈奇形の発
鹿田 文昭	カリフォルニア大学サンフランシスコ校	生機序の解明と予防法の開発
	(米)	
 高橋 宏和	佐賀(医学部内科)	肝硬変における糖代謝に運動が及ぼす
	ハーバード大学(米)	影響の研究
	大阪(医学系研究科小児科学)	代謝調節疾患におけるエピジェネティク
村上 真理	カリフォルニア大学アーヴァイン校(米)	ス制御を介した分子時計とエネルギー代 謝機構の解析
人田 修	東北(呼吸器内科)	炎症性肺疾患におけるオートファジーの
グ山 杉	ハーバード大学(米)	役割とその制御機構の解明
高田 護	千葉(大学院医学薬学府)	乳癌の代謝異常機構の解明
可口	ノースカロライナ大学(米)	乳畑の八砂共市機構の肝的
山崎修	東京(腎臓内分泌内科)	IP3受容体結合蛋白IRBITを介する上
四門 16	国立衛生研究所(米)	皮輸送調節機構の意義
	日本(医学部脳神経外科学系神経外	Fuel-Dependent Changes in
朽名 伸夫	科学分野)	Cerebral Metabolism and
	カリフォルニア大学ロサンゼルス校(米)	Function after Experimental TBI
	京都府立医科(病理学教室人体病理	 ゲノム医学を基盤とした乳癌多様性の解
大迫 智	学部門) ブリティッシュ・コロンビア大学(加)	明と腫瘍病理学への展開
	ノリノイツンユ・コロンモノ 八子(加)	

高橋 徹	東北(先進感染症予防学寄付講座) モントリオール生化学研究所(加)	COPDにおける新たなバイオマーカーの 確立
鈴木 陽三	大阪(消化器外科学) ハーバード大学(米)	ムチン1阻害剤による活性酸素を介した 癌幹細胞標的治療
永田 友貴	大阪市立(代謝内分泌病態内科学) インディアナ大学(米)	がん細胞と骨組織との相互関連の分子 細胞生物学的基盤に関する研究
井口 洋平	名古屋(医学部 神経内科) ラヴァル大学(加)	孤発性 ALS/FTLD に対する病態抑止療 法の開発
桑原 豪	福岡(心臓血管外科学講座) エール大学(米)	血管リモデリングによる血管新生増強効 果のメカニズム解析
渡邉 陽介	山梨(医学部 第二内科) ボストン大学(米)	心血管病の発症・病態における S-グルタ チオン化による蛋白翻訳後修飾の役割 の解明

3. 地域医療貢献奨励賞

自治医科大学の後援を得て、へき地等で長期にわたり地域医療に多大な貢献をされている医師を 顕彰する「地域医療貢献奨励賞」は6年目を迎えました。平成24年度、全国の都道府県から推薦のあった医師の中から次の6名を選出し、平成25年2月23日に表彰式を行いました(副賞50万円)。

須貝 昌博 山形県西村山郡西川町 西川町立病院 院長

昭和54年自治医科大学卒。昭和57年4月から1年間、西川町立病院外科医として勤務。その後、昭和60年4月、率先して西川町立病院に勤務し、これまで、通算28年間にわたり、県内有数の豪雪地帯である西川町において、診療や地域住民の健康づくり等の保健検診事業等に尽力している。平成3年4月からは、副院長として人工透析治療の拡充に取り組むとともに、町の保健行政と連携した保健事業を実施し、検診データや予防接種、福祉情報を一元管理する総合データバンクシステムの導入を積極的に進めた。また、町立病院に隣接したエリアへの特別養護老人ホーム、保健センター等の整備において中心的な役割を担い、保健・医療・福祉の一元化を推進した。平成17年4月に院長に就任した後も、出張診療、訪問診療、訪問看護の充実などに努め、自らも付属診療所である岩根沢診療所、小山診療所、大井沢診療所に赴き診察を行うなど、へき地における医療の確保に尽力している。

中谷 武 福島県南会津郡南会津町 医療法人南嶺会なかやクリニック 理事長

昭和57年自治医科大学卒。義務年限終了後も、引き続き県立田島病院(現南会津病院)において地域住民の健康福祉の増進に寄与し、平成8年4月からは、自らもその設立に携わった南会津地方7町村の保健・福祉・医療をサポートする南会津地方広域市町村圏組合地域医療支援センター(へき地医療支援システム)の初代所長に就任し、センターの立ち上げに尽力した。平成9年4月には、南会津郡でもさらに山間地にある南会津町古町(旧伊南村)において、公設民営の伊南なかやクリニックを開業し、平成10年に医療法人化、平成11年には、南会津郡西部で最初の訪問看護ステーションである、せせらぎ訪問看護ステーションを設立し、地域に必要な訪問診療、訪問看護にも尽力した。また、平成18年には、医療設備の整っている南会津町片貝(旧南郷村)の施設に診療拠点を移し、南会津西部地域の医療機関として、外来での総合診療、訪問診療はもとより、学校医や医師会活動、地域の保健福祉事業への支援・協力などを積極的に行っている。

吉嶺 文俊

新潟県東蒲原郡阿賀町 新潟県立津川病院 院長

昭和60年自治医科大学卒。六日町、妙高など山間部のへき地病院を歴任し、平成14年から現在の県立津川病院に勤務、翌15年から院長を務めている。津川病院のある東蒲原郡阿賀町は総人口に占める65歳以上の割合が41.5%と新潟県の市町村の中で最も高齢化が進んでいる町である。院長となった平成15年からは「在宅医療を支えるための病院医療」を津川病院の理念とし、東蒲原郡全体を対象に、医師だけでなく、看護師、理学療法士、栄養士、薬剤師を合わせたチーム医療による訪問診療、訪問看護に力を注いだ。月訪問患者数は平成16年の92.9人から、平成20年にはその倍の188.3人にも上っている。さらに、地域における健康増進活動も積極的に展開しており、集落単位で夕方にナイトスクールとして医療スタッフと住民との懇話会を開催し、参加者はこれまでに延べ1,000人を超えている。一方で、地域医療を支える人材育成にも力を入れており、県内外の研修医に地域医療研修等を通して、地域医療のあり方、取り組みや熱意を伝えている。毎年約20名の研修医が同病院の医師臨床研修の地域医療研修を希望して受講している。

浦岡 秀行

徳島県海部郡牟岐町 徳島県立海部病院 部長

昭和59年自治医科大学卒。昭和61年から同県の南部に位置する海部郡に居を構え、以来、出羽島、木頭村、徳島県立海部病院を含め、現在まで約26年間にわたり県南の医療を支え続けてきた。当時から医師不足が叫ばれていた県南地域に義務年限終了後も留まり、平成6年にはへき地医療の拠点である徳島県立海部病院の整形外科医長となった。その間も、平成3年から4年間、海部郡牟岐町の南方約4kmに位置する面積0.65平方kmの小島、出羽島にある、当時新築されたばかりの徳島県立出羽島診療所において所長を兼務し、島民の保健医療を支えた。平成18年には、患者が安心して医療を受けられるよう、海部病院において地域の医療機関等との連携・調整を図ることを目的とした地域医療センターの設置に尽力し、自身もセンター長に就任し、地域連携機能の充実を積極的に推し進めている。地域医療に関する豊富な経験と、それに裏打ちされた優れた技術、知識をもって後進の育成指導に寄与している。

小野 歩

高知県幡多郡大月町 大月町国民健康保険大月病院 院長

昭和57年自治医科大学卒。義務年限終了年度の平成2年より、東京大学において研究活動に精動し、平成9年、大月町国民健康保険大月病院に復帰した。平成12年12月から同院長に就任、現在に至るまで14年間にわたって大月町の保健・福祉・医療を守り育ててきた(義務年限期間を含めると、延べ24年間のへき地医療勤務となる)。平成9年から、大月病院として毎年夏期医学生へき地医療実習を受け入れている。また平成16年から始まった新医師臨床研修制度において必修科となった「地域保健・医療」でも毎年初期研修医を受け入れ、教育してきた。その実習や研修の場で、若い医学生や研修医に対して、大月病院の持つプライマリケアや地域包括ケア機能についての重要性を説き、また、在宅医療や看取り教育、急性期における幡多けんみん病院等との病・病連携等について地道に教育を続けている。こういったへき地医療の第一線における地域医療教育は、高知県が全国に誇れる医学教育の一つであり、県内共通の「地域保健・医療」研修プログラムの高い評価につながっている。また、各種学会での研究発表や学術雑誌への投稿等も継続し、自己研鑽に励む必要性を後輩医師に伝えている。

金丸 吉昌

宮崎県東臼杵郡美郷町 美郷町地域包括医療局 総院長

昭和56年宮崎医科大学卒。平成4年に宮崎県東臼杵郡西郷村国民健康保険病院(現在の美郷町国民健康保険西郷病院)の院長に就任、同村に村民の健康増進と検診等の推進拠点施設として設置された健康管理センター所長や医療管理室長を兼務し、医療現場と行政両面の立場から地域に積極的に出向き、健康座談会や各種健診の説明会など住民の健康増進に尽力した。平成18年1月に隣接する3つの村(西郷村・北郷村・南郷村)が合併し「美郷町」となり、県から「へき地医療拠点病院」の指定を受け、美郷町地域包括医療局の総院長(平成22年1月)として、町内の3つの公立医療機関を総括し、医療と健康・福祉の連携を推進している。医療崩壊の危機に接し、平成22年8月からは「地域医療と健康を考える座談会」を町内全地区で開催するなどの結果、全国3番目となる「美郷町の地域医療を守る条例」が、議員からの発議で提出され制定(平成23年6月)された。また、宮崎大学医学部において、医学生に対する講義(地域医療)やへき地医療研修プログラムの提供、さらに、「医学生地域医療ガイダンス」の受入れや、地域医療交流研修の拠点として「みさと地域医療塾」を設立(平成23年度)するなど、年間25人程度の臨床研修医・医学生を積極的に受入れている。

Ⅱ 福祉事業

1. 「スミセイさわやか介護セミナー」

国の介護保険制度が始まる9年前、 平成3年にスタートした「スミセイさわや か介護セミナー」は、全国各地の地元 新聞社との共催、住友生命保険相互 会社(開催地支社)の協賛により毎年 開催し、好評のうちに回を重ねて22年 を迎えました。

行政の変化等、介護を取り巻く状況の変化に則し、適宜セミナー内容の見直しを行い、家庭に要介護者を抱えた家族、介護の仕事に就く人、さらには一般の方々に、広く介護関係の知識・技術を伝える役割を担っています。

セミナーでは、専門家による介護保険制度に関わる情報提供、関心が高まる認知症に関わる予防および介護等に関する医療・介護関係者による講演、介護経験のある著名人の体験を踏まえた講演、看護師・介護士等の専門職による移動・食事・排泄・メンタルケア等の実技指導など、多彩な内容を盛り込んだプログラムを提供しました。



平成24年度は全国37都市で開催し、参加者は延べ9,000名を超え、受講された方々への介護に関わる知識・ノウハウの浸透に努めました。

2. 「ケアする人のケア」セミナー

財団法人たんぽぽの家との共催により、介護する側からの視点で問題提起を行うセミナーを毎年開催しています。平成24年度も「支え合い」をテーマに、富山県高岡市(平成24年11月)と和歌山市(平成25年2月)の2か所で開催しました。現地の福祉関係団体の運営協力を得て、地元のNPO、研究者、施設管理者、専門職、家族介護者などが講師・パネリストを務め、両会場あわせ400名を超える参加者がありました。セミナーでは、基調講演、パネルディスカッション、分科会等で、事例発表、相互討議を行い、終日にわたって問題を深掘りするとともに参加者相互の情報交換に努めました。これをきっかけに地元で「ケアする人のケア」の必要性がより認識され、新たな活動の基点となりました。

また、開催地の介護情報をまとめたハンドブックを製作し、参加者に配布するとともに一般への提供も行いました。

3. 遠距離介護セミナー

NPO法人パオッコとの共催により、東京(平成24年10月)、大阪(平成24年11月)で遠距離介護セミナーを開催しました。「遠距離介護をしても仕事は続ける!」をテーマに、NPO法人パオッコの太田理事長をコーディネーターとして、大学教授、ケアマネジャー、施設運営者、社会保険労務士によるディスカションを行ない、問題解決に向けたヒントを探りました。また、遠距離介護体験者にも登壇いただき、ご自身の経験からのアドバイスをお話いただきました。両会場で約180名の方が参加され、多くの質問もあり、充実したセミナーとなりました。

また、平成22年度に製作した、これまでのノウハウをまとめた情報冊子を今年度も配布し、遠距離介護の悩みを持つ方々に好評を博しました。

4. コミュニティケア活動支援

地域に密着したNPO等が「大きな福祉」実現に向け連携して取組む活動を、コミュニティケア活動支援センター(コムケアセンター)を通じて支援しました。平成24年度も、重点テーマを「自殺のない社会づくり活動」と「高齢者支援活動」に設定し、活動の中心になるNPOやグループとの連携を強め、新しい動きに向け注力しました。またコムケア活動の広がりを生みだすためのサロン活動を継続し、様々な活動との関係を深め、やわらかなネットワーク組織発想を広げることに努めました。

平成24年度にコミュニティケア活動支援センターが取り組んだ事項は次のとおりです。

引き続き、「自殺のない社会づくりネットワーク・ささえあい」の事務局を コムケアセンターが引受け、活動を支えています。メンバーの関心が 自殺問題の根底にある「社会の在り方」に移りつつあることから、コム ケアの理念である「大きな福祉」「誰もが暮らしやすい社会(自殺に追 い込まれるようなことのない社会)と同調してきており、月1回開催のフ オワードカフェ(交流会)もコムケアサロンと合流させ、活動の幅を広げ ようとしています。

自殺のない社会づくり 活動 当事者の視点から「自殺の問題から社会を考える」提言模索型のラウンドテーブルの開催を検討していますが、そのキックオフ・イベントとして3月2日に公開フォーラムを開催しました。記録映画「自殺者1万人を救う戦い」(製作者レネ・ダイグナン氏)の上映を契機に、企業の管理者や学生など幅広い参加者があり、「社会の在り方を考える」拡がりがでてきました。

12月の群馬、3月の千葉での「自殺防止活動講演会」実施、「ネットワークささえあい・新潟」の立上げ、その他広島、西宮での新たな動き等各地における活動を支援しながら、ゆるやかにつなげていく予定です。

高齢者支援活動	NPO法人認知症予防ネット(京都)が開発したスリーA方式の認知症予防ゲームを軸に、高齢者生活支援活動を展開しました。三郷市(埼玉県)、市川市(千葉県)、広島県等に拡がりを見せており、また、東北被災地での認知症予防ゲームの展開を支援するため、ゲームリーダー研修の企画を福島県・宮城県で進めています。この認知症予防ゲームは、認知症にこだわらない活用(例えば、コミニュケーションツールとして)にも取り組み始めています。
コムケアネットワーク活動	メーリングリスト(全国約500人程度参加)を中心に、「大きな福祉」の理念を共有する連携関係を深める一方、サロンや交流会で出会った活動や既存の活動への助言等の支援を行いました。

5. 子どものためのNPOとの協働事業

日本NPOセンターと児童健全育成推進財団が共催する「子どものための児童館とNPOの協働事業」に協賛し、児童館を舞台に子どもと多分野NPOの出会い創出を支援する活動は6年目となりました。昨年度から、従来の地域指定でのモデル事業ではなく、公募型助成プログラムに変更しました。平成24年度は、昨年度を上回る17都道府県29市町村(昨年度は12都道府県15市町村)から応募があり、29児童館・24プログラム(6館合同のプログラムあり)に支援しました。また、新たな都道府県での開催が6県あり、過去に実施した地域と合わせると、これまでに20都道府県で開催したことになります。

この取組が評価され、日本NPO学会の2012年度年次大会(平成25年3月)において、実践発表いたしました。子どもが育つ地域環境の整備という視点を重視した本事業の取組みが、地域活性化につながる事例として徐々に注目を集めています。

6. 自然環境学習につなげる子どもエコ俳句大賞

次代を担う好奇心旺盛な子どもの育成を支援するため、自然環境学習につなげる「第7回子ども エコ俳句大賞」を、NPO法人シニア自然大学校と協働して、近畿二府四県の小学生を対象に実施 しました。平成24年度は応募64,002句の中から特選3、準特選3、優秀賞40、優良賞60の合計1 06句を選出し、平成25年1月19日にクレオ大阪西(大阪市立男女共同参画センター西部館)で受 賞者・家族約300名が出席のもと表彰式を行いました。

特選、準特選は次のとおりです。

	低学年	じゅうねんご ちゃんといるかな あぶらぜみ 堀田 隼人 木津川市 南加茂台小学校 1年
特選 (坪内稔典賞)	中学年	ばあちゃんち 朝はクーラー つけてない 髙木 勇桜 大阪市 三軒家西小学校 4年
	高学年	大ようの クールマットで ぼくがねる 赤井 柊威 橋本市 信太小学校 6年

	低学年	お日さまの 小さな子ども ミニトマト 三好 啓太 栗東市 大宝東小学校 2年
準特選	中学年	満月の 光で入る おふろかな 吉田 圭吾 泉南郡田尻町 田尻町立小学校 4年
	高学年	せんぷうき 昭和の風を つれてくる 吉水 暖人 奈良市 帯解小学校 6年

7. 障害者等のコンサート招待

平成24年9月25日に、障害者とその家族やボランティアの方々を約700名招待し、「第10回いずみホール夢コンサート」を開催しました。このコンサートでは、初回から毎年出演願っている藤岡幸夫氏指揮の関西フィルハーモニー管弦楽団による演奏を鑑賞しました。今回は10回を記念して、ソリストの四方典子さん(ソプラノ)、二塚直紀さん(テノール)にもご出演いただき、その素晴らしい歌声に酔いしれました。後半のバレエ音楽「火の鳥」が始まる前には、指揮者の藤岡さんから場面の解説、楽器の解説があり、音楽のストーリーやイメージが膨らみ、一層楽しむことができました。また、いつも申込多数の指揮者体験コーナーでは、視覚障害の2名の方が舞台に上がり、緊張した面持ちでオーケストラの指揮に挑戦し、喝采を浴びました。

Ⅲ 音楽文化振興事業

平成24年度、いずみホールは年間34回の主催公演を開催しました。共催公演、貸館も含む公演数は224、年間の入場者総数は123,733人となりました。10月には開館以来の入場者が300万人に達しました。長引く不況と東日本大震災の影響で、プロ演奏家のリサイタルや興行がやや減少しましたが、一方で、アマチュア団体の活動は活発で土・日の貸館はほぼ予約でいっぱいの状態になっています。全体の平均入場者数は552名(H23年度549名)とほぼ横ばいでしたが、主催公演の平均は629名(H23年度563名)と大幅に改善しました。

	平成24	平成24年度 ()は前年度		プン以来
	公演数	入場者数	公演数	入場者数
主催公演	34 (31)	21, 369 (17, 460)	861	508, 332
共催公演	12 (12)	6, 813 (7, 387)	001	
貸館(一般公演)	167(186)	95, 551 (103, 517)	4, 631	2, 554, 178
貸館(レコーディング、式典等)	11 (5)			
合計	224(234)	123, 733(128, 364)	5, 492	3, 062, 510

(注) 平成24年度の共催12公演には大阪市音楽団との子供向け鑑賞会の8公演を含む。 また、貸館(一般公演)には受託公演、リハーサル使用を含む。

平成24年はメイン企画として「ウィーン音楽祭 in OSAKA」(全7公演)を行いました。この音楽祭はウィーン楽友協会の全面的な企画協力のもと、1993年から3年おきに開催してきたもので、マスコミが大きく取り上げるなど常に注目を浴びてまいりました。20年が経過し、一定の役割を終えたものと判断し今回が最後の音楽祭といたしました。惜しむ声も多く聞かれましたが、今後はウィーン楽友協会との新しい連携を模索し、更なる高みを目指してまいります。今回は7公演すべてが高い集客率を上げ、平均で85%にもおよびました。バッハ・アルヒーフ・ライプツィヒとの提携によるオルガンシリーズは好評のうちに終えましたが、引き続き7年かけてのバッハのオルガン作品全曲を網羅するシリーズがスタートし、2公演がいずれも満席となりました。そのほか現代音楽を積極的に紹介する「いずみシンフォニエッタ大阪」定期演奏会、定番シリーズとなっている「ランチタイム・コンサート」、有名アーティストによる「スペシャル・コンサート」「日本のうた」「ミュージック・サプリ」「ミュージック・ステージ」など、バラエティに富むラインアップで、多様なクラシック音楽ファンのニーズに応えました。

また、若年層のクラシック音楽ファンの育成・獲得に向けた取組としてユースシートを継続、また大阪市音楽団と提携した音楽鑑賞会では大阪市の小学生約5,000人がいずみホールを訪れました。

全主催公演は次の内容です(公演日、標題、演奏者、主な演奏曲名、入場者数を記載)。

【ウィーン音楽祭 in OSAKA2012(全7公演)】

10/24	I. ウィーン楽友協会合唱団(合唱) アロイス・グラスナー(指揮) 半田美和子(ソプラノ)、井坂恵(メゾソプラノ)、望月哲也(テノール)	= 10
(水)	若林勉(バス)、ロベルト・コヴァチ(オルガン) シューベルト:ミサ曲第2番 モーツァルト:レクイエム K626	719

10/27 (土)	 Ⅲ.「ミサ・ソレムニス」 クリスティアン・アルミンク(指揮) 小泉恵子(ソプラノ)、加納悦子(メゾソプラノ)、櫻田亮(テノール) 三原剛(バリトン)、ウィーン楽友協会合唱団、日本センチュリー交響楽団ベートーヴェン:ミサ・ソレムニス op.123 	695
11/3 (土)	Ⅲ. 庄司紗矢香(ヴァイオリン)、ジャンルカ・カシオーリ(ピアノ) ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ第5番「春」 シューベルト:幻想曲 D.934 ほか	756
11/6 (火)	IV. ラドゥ・ルプー(ピアノ) シューベルト: 即興曲集 D.935 シューベルト: ピアノ・ソナタ第21番 ほか	
11/10 (土)	V. 「大地の歌」 金聖響(指揮)、藤村実穂子(メゾソプラノ)、福井敬(テノール) いずみシンフォニエッタ大阪 マーラー: 「大地の歌」 ほか	
11/14 (水)	VI. ウィーン弦楽四重奏団 ベートーヴェン:弦楽四重奏曲第16番 シューベルト:弦楽四重奏曲第14番「死と乙女」 ほか	591
11/25 (目)	VII.「ザ・グレイト」 ユベール・スダーン(指揮)、インゴルフ・ヴンダー(ピアノ) 大阪フィルハーモニー交響楽団 シューベルト: 交響曲第8番「ザ・グレイト」 ほか	634

【新・音楽の未来への旅シリーズ】

7/14 (土)	いずみシンフォニエッタ大阪 第29回定期演奏会~「近代フランス特集」 飯森範親(指揮)、内田奈織(ハープ)、土橋薫(オルガン) 山本毅(ティンパニ)、いずみシンフォニエッタ大阪 酒井健治:Dance Macabre プーランク:オルガン、ティンパニと弦楽のための協奏曲 ほか	532
2/26 (火)	いずみシンフォニエッタ大阪 第30回定期演奏会〜「西村朗」 飯森範親(指揮)、カール・ライスター(クラリネット) 西村朗:第1のバルド 西村朗:室内交響曲第4番 ほか	424

【バッハ・オルガン作品全曲演奏会】

8/3 (金)	第1回 ゲルハルト・ヴァインベルガー(オルガン) バッハ:トッカータとフーガ「ドリア調」BWV538 プレリュードとフーガ BWV532 ほか	775
3/20 (水)	第2回 小糸恵(オルガン) バッハ:プレリュードとフーガ BWV549 トリオ・ソナタ 第1番 BWV527 ほか	730

【ランチタイム・コンサート(企画・構成、お話:日下部吉彦)】

6/12 (火)	ランチタイム・コンサートvol. 80 「いずみシンフォニエッタ大阪」 飯森範親(指揮)、いずみシンフォニエッタ大阪 シュニトケ:モーツ=アルト・ア・ラ・ハイドン モーツァルト:アイネ・クライネ・ナハトムジーク ほか	764
8/21 (火)	ランチタイム・コンサートvol. 81 「林美智子」 林美智子(ソプラノ)、河原忠之(ピアノ) ビゼー:ハバネラ 武満徹:死んだ男の残したものは サン=サーンス:あなたの声に心は開く ほか	752
12/4 (火)	ランチタイム・コンサートvol. 82 「桑山哲也」 桑山哲也(アコーディオン)、黒木千波留(ピアノ) 11月の星、待って、アカプルコの月 ほか	607
2/19 (火)	ランチタイム・コンサートvol. 83 「奥村愛」 奥村愛(ヴァイオリン)、加藤昌則(ピアノ) エルガー:愛のあいさつ クライスラー:中国の太鼓、愛の喜び、愛の悲しみ ほか	716

【日本のうた】

3/8 (金)	平日午後2時コンサート~日本のうた 菅英三子(ソプラノ)、中井亮一(テノール)、三原剛(バリトン) 花岡千春(ピアノ)、礒山雅(お話)	692
,,	霞か雲か、アニー・ローリー、旅愁、故郷を離るる歌 ほか	

【ミュージック・ステージ】

6/5 (火)	宮川彬良&アンサンブル・ベガ シューベルト:楽興の時/セレナーデ ジーツィンスキー:ウィーン、わが夢の街 J.シュトラウスⅡ:皇帝円舞曲 ほか	612
8/18 (土)	Summer Vacation Concert ロザン(司会)、川瀬賢太郎(指揮)、大阪交響楽団 ベートーヴェン:《エグモント》序曲op.84 シューベルト: 軍隊行進曲 D733 ほか	
10/18 (木)	オペラ・ガラ・コンサート〜究極のイタリア・オペラ名曲集〜 大岩千穂(ソプラノ)佐野成宏(テノール)堀内康雄(バリトン) 佐藤正浩(ピアノ) ヴェルディ:《椿姫》から『第3幕ハイライト』 プッチーニ:「ミミ、君はもう戻ってこない」、「ある晴れた日に」ほか	751
12/21 (金)	クリスマス・コンサート2012~上妻宏光&秋田慎治 上妻宏光(津軽三味線)、秋田慎治(ピアノ) イマジン、戦場のメリークリスマス、ザ・クリスマスソング ほか	668

【小菅優 ベートーヴェン ピアノソナタ全曲演奏会】

	第4回 小菅優(ピアノ)	
7/10	ベートーヴェン:	1.10
(木)	ピアノ・ソナタ 第24番 「テレーゼ」、第25番、第15番「田園」、	440
(>1<)	第6番、第21番「ワルトシュタイン」	
3/6	第5回 小菅優(ピアノ)	
(水)	ベートーヴェン:	390
(>1<)	ピアノ・ソナタ 第19番、第20番、第7番、第12番、第26番「告別」	

【その他公演】

	インゴルフ・ヴンダー プレイズ ショパン	
4/12	インゴルフ・ヴンダー(ピアノ)	486
(木)	ショパン: ノクターン 第3番 ロ長調 op.9-3	400
	ピアノ・ソナタ 第3番 ロ短調 op.58 ほか	
	レ・ヴァン・フランセ(管楽五重奏)	
4/15	エマニュエル・パユ(フルート)、フランソワ・ルルー(オーボエ)	
(日)	ポール・メイエ(クラリネット)、 ラドヴァン・ヴラトコヴィチ(ホルン)	765
(11)	ジルベール・オダン(バソン)、 エリック・ル・サージュ(ピアノ)	
	バーバー:「夏の音楽」op. 31、プーランク:六重奏曲 ほか	
5/23	平日午後2時コンサート~ゴルトベルク変奏曲	
(水)	渡邊順生(チェンバロ)	321
(/3-//	バッハ:ゴルトベルク変奏曲	
	モーツァルトのオペラは管楽器で~フィガロの結婚/コジ・ファン・トゥッテ	
5/25	澤畑恵美、高橋薫子(ソプラノ)、経種廉彦(テノール)	
(金)	久保田真澄(バス)、立川和男(フルート)、	517
,,	杉浦直基、高橋舞衣(オーボエ)、武田忠善、大和田智彦(クラリネット)	
	坪井隆明、松里俊明(ファゴット)、大野良雄、刀根良子(ホルン)	
7/18	小曽根真「Makoto Ozone SOLO"TIME"	694
(水)	小曽根真(ピアノ)	094
	職場ふれあいコンサート~いずみホールでオーケストラを聴こう	
7/24	伊藤翔(指揮)、大阪交響楽団	
(火)	モーツァルト:コジ・ファン・トゥッテ序曲	605
() 1)	ブラームス:ハンガリー舞曲第5番 ほか	
	ALSOK PRESENTS いずみホール・ニューイヤー・コンサート2011	
1/11	ウィーン・リング・アンサンブル	694
(金)	J. シュトラウスⅡ:「こうもり」序曲、芸術家の生涯、加速度 ほか	
	樫本大進~ベートーヴェン・ヴァイオリン・ソナタⅢ	
1/24	樫本大進(ヴァイオリン)、コンスタンチン・リフシッツ(ピアノ)	764
(木)	ベートーヴェン:ヴァイオリン・ソナタ第3、4、9番	104
- ,		
2/28	ハーゲン弦楽四重奏団	621
(木)	ベートーヴェン:弦楽四重奏曲第1、7、16番	

【普及事業】

7/28 (土)	いずみこどもカレッジ 2012~すごいぞ鍵盤ハーモニカ 松田昌ピアニカバンド 松田 昌(ピアニカ)、中村 新(打楽器・バスメロディオン) 中垣 友希(ピアノ・バスメロディオン)	512
9/28 (金)	いずみホール音楽講座 作曲家・西村朗が案内するクラシック音楽の愉しみ方Ⅲ 「ウィーンの奇跡~アマデウス、ルートヴィヒ&フランツ」 碇山典子(ピアノ)、中島慎子(ヴァイオリン)、佐藤一紀(ヴァイオリン) 竹内晴夫(ヴィオラ)、林裕(チェロ)、小玉晃(バリトン) パブロ・エスカンデ(ピアノ) モーツァルト:ピアノソナタ第14番 ほか	
3/21 (木)	バッハ・オルガン作品全曲演奏会【特別企画】 「製作者、演奏者の語るいずみホールのオルガン」 小糸恵(オルガン)、イヴ・ケーニヒ(オルガン製作者) 佐治晴夫(物理学者)、礒山雅(司会)	339

IV 財団組織運営に関する事項

1. 公益法人制度改革への対応

平成24年10月31日、内閣府に一般財団法人移行認可申請を行ない、平成25年2月14日に「認可の基準に適合すると認めるのが相当である」との答申を得、平成25年3月21日に認可証の交付を受け、平成25年4月1日付で「一般財団法人住友生命福祉文化財団」と登記しました。

2. 理事会•評議員会開催状況

【理事会】

平成24年 5月31日 「平成23年度 事業報告書、正味財産増減計算書、貸借対照表、

財産目録、キャッシュフロー計算書および収支計算書 承認の件」

「評議員改選の件」

平成24年 5月31日 「理事長選任の件」

「公益財団法人移行に伴う定款変更案に関する件」

平成24年10月22日 「一般財団法人移行への移行認可申請承認の件」

「10月29日臨時理事会開催承認の件」

平成24年10月29日 「役付理事選定の件」

平成25年 3月19日 「平成25年度事業計画および予算の件」

「内部統制に関する基本方針の件」

「規程等の制定・改正の件」 「大阪音楽大学との取引の件」

【評議員会】

平成24年 5月31日 「理事選任の件」

「平成23年度 事業報告書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録、キャッシュフロー計算書および収支計算書 承認の件」

平成24年10月22日 「理事・監事選任の件」

「一般財団法人移行への移行認可申請承認の件」

平成25年3月19日 「理事選任の件」

「平成25年度事業計画および予算の件」

3. 内部統制に関する基本方針の策定

平成25年3月19日の理事会において、一般財団法人住友生命福祉文化財団の内部統制に関する基本方針を以下の項目について定め、内部統制システムを整備するとともに、その実効性を検証し、必要な改善を図る体制とした。

- (1) 理事及び使用人の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制
- (2) 理事の職務執行に係る情報の保存及び管理に関する体制
- (3) 損失の危険の管理に関する規程
- (4) 理事の職務執行が効率的に行われることを確保するための体制
- (5) 監事がその職務を補助すべき使用人を置くことを求めた場合における当該使用人及びその 独立性に関する事項
- (6) 理事及び使用人が監事に報告するための体制その他の監事への報告に関する体制
- (7) その他監事の監査が実効的に行われることを確保するための体制

4. 規程等の制定・改正

平成25年3月19日の理事会において、一般財団法人住友生命福祉文化財団の規程等を策定した。改正も含め制定した規程等は以下のとおり。

(1)評議員会運営規則 (2)理事会運営規則 (3)監事監査規程 (4)財産管理運用規程 (5) 資金運用規程 (6)寄附規程 (7)評議員及び役員の報酬等並びに費用に関する規程 (8)役 員旅費規程 (9)組織規程 (10)職務権限規程 (11)経理規程 (12)法令等遵守規程 (13) 内部通報規程 (14)反社会的勢力対策規程 (15)受益者管理指針 (16)受益者情報管理規程 (17)外部委託管理規程 (18)リスク管理規程 (19)事務リスク管理規程 (20)システムリスク管理規程 (21)情報リスク管理規程 (22)文書取扱規程

5. 役員・評議員の状況

平成24年度における役員・評議員の異動は次のとおりです。

平成24年 5月31日	理事	辞任	川島 仁司
	理事	新任(補欠)	阿比野 裕
平成24年 5月31日	評議員	重任	小栗 まち絵
	評議員	重任	川木 一正
	評議員	重任	斉藤 弥生
	評議員	重任	中嶋 直躬
	評議員	重任	中村 透
	評議員	重任	古川 俊之
	評議員	重任	松本 貢一
平成24年10月28日	理事	重任	阿比野 裕
	理事	重任	中尾 邦彦
	理事	重任	篠原 照明
	理事	重任	阿部 裕
	理事	重任	宇高 不可思
	理事	重任	塩野 元三

(平成24年10月28日)	理事	重任	中村 孝義
	理事	新任	堀本 葉子
	理事	重任	三野 哲治
	監事	重任	上野 博明
	監事	重任	片山 登志子
平成25年3月31日	理事	辞任	中尾 邦彦

役員名簿

(平成25年3月31日現在)

理事長	阿比野 裕	住友生命保険相互会社 常任顧問 · 元常務取締役
常務理事	中尾 邦彦	財団法人住友生命社会福祉事業団 本部事務局長
常務理事	篠原 照明	財団法人住友生命社会福祉事業団 いずみホール事業局長
理事	阿部 裕	大阪労災病院 ・ 国立病院機構大阪医療センター 名誉院長
理事	宇高 不可思	一般財団法人住友病院 副院長
理事	塩野 元三	塩野義製薬株式会社 代表取締役会長
理事	中村 孝義	学校法人大阪音楽大学 理事長
理事	堀本 葉子	財団法人住友生命社会福祉事業団 住友生命総合健診システム 所長
理事	三野 哲治	住友ゴム工業株式会社 代表取締役会長
監事	上野 博明	上野博明事務所 公認会計士・税理士
監事	片山 登志子	片山·黒木·平泉法律事務所 弁護士

評議員名簿

(平成25年3月31日現在)

評議員	小栗 まち絵	相愛大学音楽学部 教授・ヴァイオリニスト
評議員	川木 一正	曽根崎法律事務所 弁護士
評議員	斉藤 弥生	大阪大学大学院人間科学研究科 准教授
評議員	中嶋 直躬	コクヨ株式会社 社友・元専務取締役
評議員	中村 透	スミセイ保険サービス株式会社 代表取締役社長
評議員	古川 俊之	国立病院機構大阪医療センター名誉院長・東京大学名誉教授
評議員	松本 貢一	住友生命保険相互会社 調査広報部長

6. その他

附属明細書として、事業報告の内容を補足すべき重要事項はない。

貸借対照表

平成25年 3月31日現在

				(単位:円)
科目		当年度	前年度	増減
I 資産の部				
1. 流動資産				
	金	503, 149, 438		
現 金 預 売 掛 収 未 収 未 収 前 払 前 点 有 面 立 替	金金益金金品券	229, 800		
未 収 収	<u>₩</u> X	1, 380, 536		
<u> </u>	並	149, 894, 403		
未 収	立			
前 払	並	9, 000		
貯蔵	品	19, 181, 018		
有 価証	券	149, 987, 100		
立 替	金	13, 202		
前払費	_ 用	8, 145, 817		
流動資産合計	, .	831, 990, 314		
2. 固定資産		001, 000, 011		
(1) 基本財産				
	114	000 100 000		
投 資 _ 有 価_ 証	券	690, 103, 809		
普 通 預	金	11, 039, 350		
基本財産合計		701, 143, 159		
(2) 特定資産				
	産	64, 721, 520		
退職給付引当資設備更新引当資	産	149, 992, 800		
は	1 <u>.</u>	214, 714, 320		
(3) その他固定資産		214, /14, 020		
(3) ての他回足貝性 は は は は は は	/ **	FO 004 4C0		
建物付属設	備	50, 824, 468		
建 物 付 属 設 構 築 什 器 ,備	物 品	2, 271, 507		
什 器 備	品	225, 722, 417		
ソフトウェ	ア	87, 974, 341		
投 資 有 価 証	券	1, 054, 075, 086		
ソ フ ト ウ ェ 投 資 有 価 証 電 話 加 入	権	432, 000		
敷	·- 金	4, 652, 000		
長期 前 払費	用	183, 234		
その他固定資産合計	/13	1, 426, 135, 053		
固定資産合計		2, 341, 992, 532		
四处具性口引 次立人引				
資産合計		3, 173, 982, 846		
Ⅱ 負債の部				
1. 流動負債				
未払	金	45, 797, 761		
未払費	金 用	14, 633, 286		
預り	金	2, 561, 730		
預 前 受 賞 与 引 当	 金	26, 960, 650		
賞 与 引 当	<u>-</u> 全	45, 190, 623		
	坐 笙	120, 000		
未 払 法 人 税 未 払 消 費 税	金金金等等	8, 255, 300		
不 払 用 貸 祝 : 注動免售会社	च			
流動負債合計		143, 519, 350		
2. 固定負債	•	100		
退 職 給 付 引 当	金	136, 969, 051		
固定負債合計		136, 969, 051		
負債合計		280, 488, 401		
□ 正味財産の部		.,,		
1. 指定正味財産				
寄付	金	699, 809, 619		
	<u>117</u>			
指定正味財産合計		699, 809, 619		
(うち基本財産への充当額))	699, 809, 619		
2. 一般正味財産		2, 193, 684, 826		
(うち基本財産への充当額))	1, 333, 540		
(うち特定資産への充当額))	149, 992, 800		
正味財産合計		2, 893, 494, 445		
負債及び正味財産合計		3, 173, 982, 846		
民民人いエ外州注目目		0, 170, 302, 040		

(注)公益法人会計基準の適用初年度であり、前事業年度の財務諸表の記載については省略している(「公益法人会計基準」の運用指針 附則1.)

正味財産増減計算書

平成24年 4月 1日から平成25年 3月31日まで

(単位:円) 当年度 前年度 般正味財産増減の部 経常増減の部 (1) 経常収益 . 金 本 本 * 基 産 運 用 7, 129, 951 財財資資 基 取 利 産 息 7, 129, 951 産 用 定定 · 運 益 1, 111, 956 特 特 産 受 取 利 息 1, 111, 956 事 収 1, 290, 939, 436 事 検 収 診 益 1, 062, 983, 791 227, 955, 645 事 い ず 収 益 受 取 助 金 25, 680, 000 補 . 受 取 成 金 25, 680, 000 助 受 取 寄 付 金 385, 000, 000 · 受 寄 取 付 金 385, 000, 000 雑 収 益 13 733 257 . 受 息 11, 846, 892 取 1, 886, 365 1, 723, 594, 600 雑 経常収益計 収 益 (2) 経常費用 費 1, 836, 067, 732 料 手 当 352, 350, 250 臨退福広 時 賃 318, 040, 485 金用費費費費費費費費費料料金費課金金費費費費 33, 775, 494 75, 702, 487 給 付 費 職 生 . 利 厚宣交運償器 `告費信価 11, 388, 397 伝通搬却 旅通減消消健修印光賃保諸会租支支委雑い 32, 145, 206 21, 183, 180 121, 096, 876 951, 836 耗 什 備 品 莊 品 11, 735, 918 診 消 耗 品 141, 904, 412 30, 272, 316 12, 937, 121 13, 794, 980 繕製水借険謝 刷熱 本料 155, 955, 876 1, 286, 218 4, 305, 474 3, 709, 254 交 議 際 税 公 15, 939, 114 払払 負助 担 1, 538, 772 25, 500, 000 成 213, 976, 490 託 12, 058, 958 ず H ホ 管 87, 368, 697 画 公 演 企 制 作 137, 149, 921 19, 386, 177 7, 547, 990 理 管 料 手 給退福広旅通減消消修印 職 付 用 113, 499 費 2, 413, 811 1, 410 利告費信 厚宣交運償器 費費費費費費費費料料金費課金金費費 伝通搬却 3, 811, 525 75, 186 価 19, 708 耗 16,664 耗 品 35, 410 繕製水借険謝 4, 983 刷熱 406, 314 本料 59, 586 光賃保諸会租 612, 016 167, 602 1, 458, 107 議 交 際 794, 241 税 公 394, 267 負寄託 支支 払払 担付 198 022 220, 000 委 564, 998 470, 838 1, 855, 453, 909 -131, 859, 309 -7, 200 50, 700 経常費用計 評価損益等調整前当期経常増減額 資産 有価証 特 定 資 評券 価 損 評 価 ` 損 評価損益等計 43, 500 -131, 815, 809 当期経常増減額 経常外増減の部 2. (1) 経常外収益 経常外収益計 経常外費用 2, 167, 982 2, 167, 982 産 古 定 除 却 損 器 · 除 去 什 損 経常外費用計 2, 167, 982 -2, 167, 982 -2, 167, 982 -133, 983, 791 2, 327, 668, 617 2, 193, 684, 826 当期経常外増減額 当期一般正味財産増減額 一般正味財産期首残高 -般正味財産期末残高 指定正味財産増減の部 本本正 財財 運 用 7, 013, 742 利 替 7, 013, 742 -7, 112, 362 受 取 息 産 産 振 額 _ 般 味 財 の 当期指定正味財産増減額 699, 908, 239 指定正味財産期首残高 指定正味財産期末残高 Ⅲ 正味財産期末残高 699, 809, 619 2, 893, 494, 445

<u>正味財産増減計算書内訳表</u> 平成24年 4月 1日から平成25年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的	事業会計 福祉事業	収益事業等会計	法人会計	(単位:円) 合 計
I 一般正味財産増減の部	予防医学振興事業	<u> </u>	音楽文化振興事業		
1. 経常増減の部 (1) 経常関連減の部 (1) 基基 (1) 基 (1) 基 (0 0 1, 111, 956 1, 111, 956 1, 062, 983, 791 1, 062, 983, 791 0 0 35, 700, 000 35, 700, 000	3, 336, 909 3, 336, 909 0 0 0 0 0 0 139, 800, 000	0 0 0 0 227, 955, 645 25, 680, 000 25, 680, 000 192, 500, 000 192, 500, 000	3, 793, 042 3, 793, 042 0 0 0 0 0 0 0 17, 000, 000	7, 129, 951 7, 129, 951 1, 111, 956 1, 111, 956 1, 290, 939, 436 1, 062, 983, 791 227, 955, 645 25, 680, 000 25, 680, 000 385, 000, 000
雑 収 益 受 取 利 息 雑 収 益	8, 115, 610 7, 755, 913	698, 429 698, 429	1, 526, 668 0	3, 392, 550 3, 392, 550	13, 733, 257 11, 846, 892
雑 収 益 経常収益計 (2)経常費用	359, 697 1, 107, 911, 357	143, 835, 338	1, 526, 668 447, 662, 313	24, 185, 592	1, 886, 365 1, 723, 594, 600
事 () () () () () () () () () () () () ()	1, 232, 976, 252 236, 772, 862 298, 759, 339 15, 741, 996 52, 103, 588 1, 045, 014 23, 698, 319 15, 603, 646 119, 908, 880 286, 452 9, 335, 270 141, 904, 412 29, 587, 382 5, 556, 967 9, 772, 446 146, 225, 501 1, 232, 569 4, 035, 915 960, 687 25, 500, 000 85, 065, 113 9, 321, 980 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	152, 608, 563 11, 486, 638 77, 259 263, 605 3, 490, 978 16, 527 678, 851 71, 120 26, 681 28, 564 50, 322 0 4, 347 3, 662 76, 022 964, 398 5, 024 0 385, 616 5, 764, 020 2, 243 0 125, 461, 044 39, 508 370, 400 3, 341, 734 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1, 836, 067, 732 352, 350, 250 318, 040, 485 33, 775, 494 75, 702, 487 11, 388, 397 32, 145, 206 21, 183, 180 121, 096, 876 951, 836 11, 735, 918 141, 904, 412 30, 272, 316 12, 937, 121 13, 794, 980 155, 955, 876 1, 286, 218 4, 305, 474 3, 709, 254 15, 939, 114 1, 538, 772 25, 500, 000 213, 976, 490 12, 058, 958 87, 368, 697 137, 149, 921 19, 386, 177 7, 547, 990 113, 499 2, 413, 811 1, 410 3, 811, 525 75, 186 19, 708 16, 664 35, 410 4, 983 406, 314 59, 586 612, 016 167, 602 1, 458, 107 794, 241 394, 267 198, 022 220, 000 564, 998
雑 費 経常費用計 評価損益等調整前当期経常増減額	0 1, 232, 976, 252 -125, 064, 895	152, 608, 563 -8, 773, 225	0 450, 482, 917 -2, 820, 604	470, 838 19, 386, 177 4, 799, 415	470, 838 1, 855, 453, 909 -131, 859, 309
特定資產評価損益等投資有価証券評価損益等	-7, 200 0	0, 770, 220 50, 700	0	0	-7, 200 50, 700
評価損益等計 当期経常増減額	-7, 200 -125, 072, 095	50, 700 -8, 722, 525		0 4, 799, 415	43, 500 -131, 815, 809
2. 経常外増減の部 (1) 経常外収益					
経常外収益計 (2)経常外費用 中 ※ ※ ※ ・ ※ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	2, 167, 982	0		0	0 2, 167, 982
固定資産除却損 什器備品除去損 経常外費用計	2, 167, 982 2, 167, 982 2, 167, 982	0	0	0	2, 167, 982 2, 167, 982 2, 167, 982
*** ログライス	-2, 167, 982 -2, 167, 982 -127, 240, 077	-8, 722, 525	0	0 4, 799, 415	-2, 167, 982 -2, 167, 982 -133, 983, 791
ョ州一阪止味別年 道視 領 一般正味財産期 首 残高 一般正味財産期末残高	1, 617, 419, 862 1, 490, 179, 785	350, 643, 025 341, 920, 500	114, 529, 567 111, 708, 963	245, 076, 163 249, 875, 578	2, 327, 668, 617 2, 193, 684, 826
II 指定正味財産増減の部 基本財産運用益 基本財産受取利息 一般正味財産への振替額	0 0 0	2, 893, 235 2, 893, 235 -3, 319, 320	0 0 0	4, 120, 507 4, 120, 507 -3, 793, 042	7, 013, 742 7, 013, 742 –7, 112, 362
当期指定正味財産増減額 指定正味財産期首残高	0	-426, 085 279, 505, 905	0	327, 465 420, 402, 334	-98, 620 699, 908, 239
指定正味財産期末残高 Ⅲ 正味財産期末残高	0 1, 4 90, 179, 785	279, 079, 820 621, 000, 320		420, 729, 799 670, 605, 377	699, 809, 619 2, 893, 494, 445

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 当事業年度から「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)を 採用している。
- (2) 有価証券の評価基準および評価方法

満期保有目的の債券・・・償却原価法(定額法)によっている。

満期保有目的の債券並びに子会社株式及び関連会社株式以外のその他の有価証券

・・・期末日の市場価格等に基づく時価法

(3) 棚卸資産の評価基準および評価方法

貯蔵品・・・個別法による原価法によっている。 (4) 有形固定資産(リース資産を除く)の減価償却の方法

定額法によっている。(耐用年数および残存価額は法人税法に規定する方法と同一の基準)

(5) 無形固定資産(リース資産を除く)の減価償却の方法

定額法によっている。(耐用年数および残存価額は法人税法に規定する方法と同一の基準)

(6) 引当金の計上基準

退職給付引当金・・・職員の退職給付に備えるため、退職一時金については当事業年度末における自己都合要支給 額に相当する金額、退職年金については当事業年度末における支給確定額を計上している。 なお、会計基準変更時差異については、15年による按分額を費用処理している。

賞与引当金・・・・・・・職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

(7) 消費税等の会計処理

税抜方式によっている。

2. 基本財産および特定資産の増減額およびその残高

基本財産および特定資産の増減額およびその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	690,204,644	0	100,835	690,103,809
預金	11,039,350	0	0	11,039,350
小 計	701,243,994	0	100,835	701,143,159
特定資産				
退職給付引当資産	51,221,520	13,500,000	0	64,721,520
設備更新引当資産	149,906,400	150,000,000	149,913,600	149,992,800
小 計	201,127,920	163,500,000	149,913,600	214,714,320
合 計	902,371,914	163,500,000	150,014,435	915,857,479

3. 基本財産および特定資産の財源等の内訳

基本財産および特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

至于74至4-646 [176						
科目	当期末残高		(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)		
基本財産	200 100 000	000 550 000	1 000 540			
投資有価証券	690,103,809			0		
預金	11,039,350	11,039,350	0	0		
小 計	701,143,159	699,809,619	1,333,540	0		
特定資産						
退職給付引当資産	64,721,520	0	0	64,721,520		
設備更新引当資産	149,992,800	0	149,992,800	0		
小 計	214,714,320	0	149,992,800	64,721,520		
合 計	915,857,479	699,809,619	151,326,340	64,721,520		

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額および当期末残高 固定資産の取得価格、減価償却累計額および当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	639,979,938	589,155,470	50,824,468
構築物	2,797,498	525,991	2,271,507
什器備品	617,467,328	391,744,911	225,722,417
ソフトウェア	126,981,564	39,007,223	87,974,341
合 計	1,387,226,328	1,020,433,595	366,792,733

5. 満期保有目的の債券の内訳ならびに帳簿価格、時価および評価損益 満期保有目的の債券の内訳ならびに帳簿価格、時価および評価損益は、次のとおりである。 (単位・円)

			<u> </u>
科 目	帳簿価格	時 価	評価損益
国 債	1,744,178,895	1,808,927,445	64,748,550
合 計	1,744,178,895	1,808,927,445	64,748,550

6. 補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額および残高 補助金等の内訳ならびに交付者、当期の増減額および残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
寄付金						
基本財産充当寄付金	住友生命保険相互会社	699,908,239	0	98,620	699,809,619	指定正味財産
平成24年度寄付金	住友生命保険相互会社	0	385,000,000	385,000,000	0	一般正味財産
助成金						
平成24年度文化芸術振興費 補助金(優れた劇場・音楽堂 からの創造発信事業)	文化庁	0	22,876,000	22,876,000	0	一般正味財産
いずみシンフォニエッタ公演助成金	公益財団法人ロームミュー ジックファンデーション	0	960,000	960,000	0	一般正味財産
いずみシンフォニエッタ公演 助成金	公益財団法人花王芸術·科 学財団	0	400,000	400,000	0	一般正味財産
ウィーン音楽祭助成金	独立行政法人日本万国博覧 会記念機構	0	1,444,000	1,444,000	0	一般正味財産
合	 	699,908,239	410,680,000	410,778,620	699,809,619	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位	:	円)
خوصال			_

	(十元・11)
内 容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息振替額	7,112,362
合 計	7,112,362

8. その他

- (1) 退職給付関係
- ①採用している退職給付制度の概要 確定給付型の制度として退職一時金および退職年金制度を設けている。

②退職給付債務およびその内訳 (単位:円)

退職給付債務	-188,413,000
会計基準変更時差異の未処理額	51,443,949
退職給付引当金	-136,969,051

③退職給付費用に関する事項	(単位:円)
勤務費用	27,458,500
会計基準変更時差異の費用処理額	6,430,493
退職給付費用	33.888.993

- ④退職給付債務等の計算の基礎に関する事項 退職一時金および退職年金制度に基づく期末自己都合要支給額および期末退職年金要支給額を基礎としている。
- ⑤会計基準変更時差異の処理年数 15年

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細書 財務諸表に対する注記に記載をしており、内容の記載を省略する。

2. 引当金の明細書

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期流	咸少額	期末残高
17 F	州目7久同	当 为 省 加 假	目的使用	その他	州小汉同
賞与引当金	41,919,964	45,190,623	41,919,964	0	45,190,623
退職給付引当金	109,814,058	33,888,993	6,734,000	0	136,969,051

財産目録 平成25年 3月31日現在

	照表科目	内容・備考	(単位:円
(流動資産)			
	現金 預金	手元保管 普通預金	1, 642, 5 495, 506, 8
	18.70	三井住友銀行(予防医学)	126, 249, 5
		三井住友銀行(福祉)	105, 350, 9
		住友信託銀行(予防医学)	4, 310, 6
		みずほ銀行(予防医学) 三菱東京UFJ銀行(予防医学)	2, 512, 2 95, 549, 5
		近畿大阪銀行(音楽文化)	130, 090, 1
		近畿大阪銀行(音楽文化)	2, 985, 7
		近畿大阪銀行(音楽文化)	8, 371, 1
		三菱東京UFJ銀行(音楽文化) 三井住友銀行(音楽文化)	1, 560, 6 2, 680, 7
		三井住友銀行(音楽文化)	15, 000, 0
		ゆうちょ銀行	845, 3
		定期預金	6, 000, 0
		│ 大阪信用金庫(予防医学) │ 三井住友銀行(予防医学)	5, 000, 0 1, 000, 0
	売掛金		229, 8
	未収収益		1, 380, 5
	未収金		149, 894, 4
		予防医学一健診事果木収金 音楽文化事業未収金	120, 677, 7 29, 216, 6
	前払金	日来人にず来小仏並	9, 0
	貯蔵品		19, 181, 0
		予防医学一健診事業貯蔵品	17, 295, 3
		福祉事業貯蔵品 音楽文化事業貯蔵品	6, 7 1, 878, 9
	有価証券	ロヘヘルナボル吸出	149, 987, 1
		第329回国庫短期証券(福祉)	149, 987, 1
	立替金		13, 2 8, 145, 8
	前払費用	→ 予防医学一健診事業前払費用	1, 240, 1
		音楽文化事業前払費用	6, 905, 6
流動資産合計	1		831, 990, 3
固定資産) 基本財産			701, 143, 1
空 中別庄	投資有価証券		690, 103, 8
)	第41回利付国債(福祉)	80, 805, 4
		第319回利付国債(福祉)	197, 548, 5
		第311回利付国債(法人) 第61回利付国債(法人)	256, 734, 3 97, 751, 7
		第305回利付国債(法人)	57, 263, 7
	普通預金	Short Hilliam (MA)	11, 039, 3
44 1/20		三菱東京UFJ銀行(福祉、法人)	11, 039, 3
特定資産	坦聯於4月 212次帝		214, 714, 3
	退職給付引当資産	三菱東京UFJ銀行(予防医学)	64, 721, 5 57, 721, 5
		近畿大阪銀行(音楽文化)	7, 000, 0
	設備更新引当資産		149, 992, 8
		三菱東京UFJ銀行(予防医学)	47, 1
その他固定資産		第338回国庫短期証券(予防医学)	149, 945, 7 1, 426, 135, 0
ての心固之文法	建物付属設備		50, 824, 4
	構築物		2, 271, 5
	什器備品		225, 722, 4 87, 974, 3
	ソフトウェア 投資有価証券		1, 054, 075, 0
		第278回利付国債 (予防)	300, 000, 0
		第290回利付国債(予防)	100, 665, 0
		第309回利付国債(予防)	199, 990, 0
		第321回利付国債(予防) 第100回利付国債(福祉)	100, 000, 0 39, 012, 9
		第307回利付国債(福祉)	69, 388, 4
		第268回利付国債(法人)	200, 139, 2
		第 61回利付国債(法人)	44, 879, 5
	電話加入権 敷金		432, 0 4, 652, 0
	 長期前払費用		183, 2
固定資産合計			2, 341, 992, 5
	1		3, 173, 982, 8
灬刬只说/	未払金		45, 797, 7
	[·	予防医学一健診事業未払金	35, 081, 5
		予防医学-海外医学助成金未払金	1, 500, 0
		一 音楽文化事業未払金 - 法人会計旅費交通費未払金	9, 180, 8 35, 2
	未払費用		14, 633, 2
		予防医学一健診事業未払費用	11, 807, 0
	ᄧᄔᄼ	音楽文化事業未払費用	2, 826, 2
	預り金 前受金		2, 561, 7 26, 960, 6
	m × w	音楽文化事業前受金	26, 960, 6
	賞与引当金		45, 190, 6
		予防医学ー健診事業賞与引当金	33, 873, 7
	未払法人税等	音楽文化事業賞与引当金	11, 316, 8 120, 0
	未払消費税等		8, 255, 3
流動負債合計	1		143, 519, 3
固定負債)	退職給付引当金		136, 969, 0
		予防医学-健診事業退職給付引当金	95, 599, 0
		音楽文化事業退職給付引当金	41, 370, 0
			136, 969, 0

<u>キャッシュ・フロー計算書</u>

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

(単位:円)

			(単位:円)
科目	当年度	前年度	増減
I 事業活動によるキャッシュ·フロー			
1. 当期一般正味財産増減額	-133, 983, 791		
2. キャッシュ・フローへの調整額			
① 減価償却費	121, 116, 584		
② 固定資産除却損	2, 167, 982		
③ 賞与引当金の増減額	3, 270, 659		
④ 退職給付引当金の増減額	27, 154, 993		
⑤ 売掛金の増減額	286, 450		
⑥ 未収収益の増減額	19, 753		
⑦ 未収金の増減額	-21, 189, 405		
⑧ 前払金の増減額	-9, 000		
9 前払費用の増減額	1, 985, 706		
⑩ 貯蔵品の増減額	301, 054		
① 立替金の増減額	-13, 202		
② 未払金の増減額	-15, 636, 092		
③ 未払費用の増減額	-755, 811		
4 未払法人税等の増減額	120, 000		
⑤ 未払消費税等の増減額	8, 255, 300		
16 預り金の増減額	-2, 113, 608		
① 前受金の増減額	2, 242, 700		
18 固定資産評価損益	-43, 500		
19 投資有価証券償却原価調整額	507, 756		
② 指定正味財産からの振替額	-98, 620		
小計	127, 569, 699		
事業活動によるキャッシュ・フロー	-6, 414, 092		
Ⅱ 投資活動によるキャッシュ・フロー	1, 111, 111		
1. 投資活動収入			
① 有価証券償還収入	249, 858, 100		
② 設備更新引当資産償還収入	150, 000, 000		
③ 投資有価証券償還収入	200, 000, 000		
投資活動収入計	599, 858, 100		
2. 投資活動支出	-,,		
① 有価証券取得支出	-149, 936, 400		
② 退職給付引当資産取得支出	-13, 500, 000		
③ 設備更新引当資産取得支出	-150, 000, 000		
4 建物附属設備取得支出	-4, 648, 207		
⑤ 什器備品取得支出	-72, 711, 200		
6 ソフトウェア取得支出	-12, 150, 000		
7 投資有価証券取得支出	-100, 000, 000		
8 長期前払費用取得支出	-183, 234		
投資活動支出計	-503, 129, 041		
投資活動によるキャッシュ・フロー	96, 729, 059		
Ⅲ 現金及び現金同等物の増減額	90, 314, 967		
IV 現金及び現金同等物の期首残高	406, 834, 471		
V 現金及び現金同等物の期末残高	497, 149, 438		
・ジェス・ジェドオWVMAX同	107, 110, 400	<u> </u>	

(注) 資金の範囲 資金の範囲には、現金及び現金同等物を含めている。

収支計算書

平成24年 4月 1日から平成25年 3月31日まで

(単位:円) 予算額 決算額 事業活動収支の部 事業活動収入 . 財 7. 148. 000 7, 132, 166 15. 834 基 本 産 運 用 IJΔ 基 本 産 利 息 · 収 7, 148, 000 7, 132, 166 15, 834 財 定 資 用 収 1, 018, 356 1, 018, 356 1, 290, 939, 436 産 運 入 1, 018, 000 1, 018, 000 -356 資業 特 定 産 利 息 収 -356 1, 018, 000 1, 342, 820, 000 収 51, 880, 564 1, 117, 405, 000 225, 415, 000 24, 100, 000 1, 062, 983, 791 227, 955, 645 25, 680, 000 54, 421, 209 -2, 540, 645 -1, 580, 000 検 診 事 収 入 い 車 ΠΔ 補 助 . 金 等 収 受 取 助 成 金 24, 100, 000 25, 680, 000 -1,580,000385, 000, 000 385, 000, 000 385, 000, 000 385, 000, 000 寄 付 金 IJΔ 受 取 寄 付 · 金 雑 収 13, 429, 000 14, 233, 778 -804, 778 受 収 13, 099, 000 330, 000 751, 587 -1. 556, 365 取 利 息 入入 12, 347, 413 収 1, 886, 365 雑 事業活動収入計 2. 事業活動支出 1, 727, 916, 000 348, 273, 000 1, 684, 691, 035 349, 756, 903 43, 224, 965 -1, 483, 903 費 支 出 業料 手 当 支 出 支支支 5, 818, 000 73, 143, 000 318, 588, 000 6, 734, 000 75, 282, 367 317, 815, 625 退 職 給 付 費 用 -916, 000 厚雇交 利時 -2, 139, 367 772, 375 福臨 費金 出出 生賃通金搬備 旅諸通消消印 費 費 支 29, 964, 000 32, 145, 206 -2, 181, 206 4, 300, 000 23, 957, 000 謝 支 4, 305, 474 21, 183, 180 -5, 474 2, 773, 820 出出 信 運 費 支 3, 034, 000 4, 772, 000 16, 110, 000 耗 什 品 費 支 出 951, 836 2, 082, 164 支支支 , 耗 刷 11, 735, 918 12, 937, 121 -6, 963, 918 3, 172, 879 品 費 出出 費費費 製 本科伝費料料費 熱 水宣 出 14, 766, 000 13, 794, 980 971, 020 光広修賃保 10, 790, 000 20, 093, 000 153, 911, 000 告 11, 388, 397 -598, 397 出出出 30, 272, 316 155, 955, 876 支支支支 -10 179 316 -2, 044, 876 険 1, 257, 000 1, 286, 218 -29, 218 234, 211, 000 15, 608, 000 213, 976, 490 15, 939, 114 20, 234, 510 -331, 114 委租負雑健会 託 出出 税 課 支 公 金 支 担 支 出 2, 480, 000 1, 538, 772 941, 228 15, 046, 000 169, 933, 000 2, 987, 042 28, 028, 588 12, 058, 958 141, 904, 412 出出 診議 耗交 品際 費費 支支 消 3, 663, 000 30, 000, 000 85, 915, 000 -46, 254 4, 500, 000 -1, 453, 697 出 3, 709, 254 金ル 出出費 25, 500, 000 助 成 幸 · 費 作 理 支 87, 368, 697 137, 149, 921 19, 220, 638 ず 管 木 い 4 公公 画 142, 284, 000 5, 134, 079 演 . 企 制 23, 155, 000 3, 600, 000 7, 770, 000 3, 934, 362 3, 600, 000 管 理 費 支 出 支支支支支支 役給 出出 員料 栖当 報 手 7, 520, 622 249, 378 利告費信 福広旅通消消修印光賃保 2, 553, 000 2, 408, 847 144, 153 厚宣交運 費費費費 1, 410 3, 811, 525 48, 590 -1, 313, 525 伝通搬備 出出 50 000 2, 498, 000 199,000 75, 186 123, 814 · 器 品 什 品 費 44, 336 46, 590 耗 支 出出出 61 000 16,664 支 82, 000 35, 410 耗 繕 支 7,000 4, 983 2,017 費本科料料 製水 刷 出出出 950, 000 63, 000 406, 314 59, 586 費費 支支 543, 686 3, 414 19, 984 埶 支支支 632, 000 612, 016 1, 000 1, 382, 000 出 167, 602 -166, 602 -76, 107 -707, 241 諸会租負寄委雑 謝 4 出出 1 458 107 87, 000 794, 241 議 交 際 費 支 -208, 267 71, 978 -220, 000 . 税 公 課 支 出 186, 000 394, 267 担 金金 出出 270.000 198 022 支支支 220, 000 付 費支 出 537,000 564, 998 -27, 998 1, 756, 162 47, 159, 327 2, 227, 000 751, 071, 000 470, 838 事業活動支出計 事業活動収支差額 1, 703, 911, 673 投資活動収支の部 投資活動収入 価 · 証 券 償 還 収 入 249, 858, 100 -249, 858, 100 有 逸 崩 産 売 _貞 取 資 · 產 引 __証_ 公収入 150, 000, 000 150, 000, 000 150, 000, 000 当 150 000 000 0 券 200, 000, 000 ŏ 200, 000, 000 価 証 券 償 還 収 200, 000, 000 200, 000, 000 投資活動収入計2 投資活動支出 350, 000, 000 599, 858, 100 -249, 858, 100 価定職備定物 149, 936, 400 163, 500, 000 13, 500, 000 -149, 936, 400 有 得得 支 出 ¥取資資. 治 治 治 新 新 新 163, 500, 000 13, 500, 000 大 支 取得支 取得支 産 退 引引 当当 産 産 150, 000, 000 150, 000, 000 設 · 支 得 _〕 取 備 資付 121, 721, 000 5, 030, 000 89, 509, 407 4, 648, 207 32, 211, 593 381, 793 30, 212, 800 古 産 得 取 出 属 支 建 · 設 _出 備 品 購 支 田 102, 924, 000 72, 711, 200 什ソ 器 有有前 ۲ ゥ 購 入 I 支 出 13, 767, 000 12, 150, 000 1, 617, 000 . 支 支 . 価 , 証 取 資 券 , 得 100.000,000 , 得 支 出 200 000 000 100 000 000 証 券 取 出 200, 000, 000 100, 000, 000 100, 000, 000 用 出 -183, 234 485, 221, 000 -135, 221, 000 503, 129, 041 -17, 908, 041 231, 950, 059 Ⅲ 財務活動収支の部 財務活動収入 財務活動収入計 財務活動支出 財務活動支出計 財務活動収支差額 当期収支差額 前期繰越収支差額 632, 314, 000 466, 853, 365 165, 460, 635 次期繰越収支差額 519, 537, 000 583, 674, 487 -64. 137. 487

収支計算書内訳表 平成24年 4月 1日から平成25年 3月31日まで

(単位:円)

		 	15 77 10 W- ^ = 1		(単位:円)
科目	公益目的 予防医学振興事業	事業会計 福祉事業	収益事業等会計 音楽文化振興事業	法人会計	合 計
I 事業業 東	0 0 1, 018, 356 1, 018, 356 1, 062, 983, 791 1, 062, 983, 791 0 0 35, 700, 000 35, 700, 000 8, 166, 210 7, 806, 513	3, 339, 124 3, 339, 124 0 0 0 0 0 0 139, 800, 000 1, 990, 900 1, 090, 900	0 0 0 227, 955, 645 227, 955, 645 25, 680, 000 25, 680, 000 192, 500, 000 1, 526, 668	3, 793, 042 3, 793, 042 0 0 0 0 0 0 17, 000, 000 17, 000, 000 3, 450, 000 3, 450, 000	7, 132, 166 7, 132, 166 1, 018, 356 1, 018, 356 1, 290, 939, 436 1, 062, 983, 791 227, 955, 645 25, 680, 000 25, 680, 000 385, 000, 000 385, 000, 000 14, 233, 778 12, 347, 413
事業活動収入計	359, 697 1, 107, 868, 357	0 144, 230, 024	1, 526, 668 447, 662, 313	0 24, 243, 042	1, 886, 365 1, 724, 003, 736
2 出出出出出出出出出出出出出出出出出出出出出出出出出出出出出出出出出出出出	1, 099, 783, 598 234, 022, 518 5, 816, 000 51, 688, 752 298, 566, 741 23, 698, 319 24, 800 15, 603, 646 286, 452 9, 335, 270 5, 556, 967 9, 772, 446 1, 045, 014 29, 587, 382 146, 225, 501 533, 114 85, 065, 113 4, 035, 915 960, 687 9, 321, 980 141, 904, 412 1, 232, 569 25, 500, 000 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	152, 339, 601 11, 474, 368 36, 607 3, 487, 965 77, 259 678, 851 0 71, 120 28, 564 50, 322 3, 662 76, 022 16, 527 4, 347 964, 398 5, 024 125, 461, 044 5, 764, 020 2, 243 39, 508 0 385, 616 0 370, 400 3, 341, 734 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	432, 567, 836 104, 260, 017 881, 393 20, 105, 650 19, 171, 625 7, 768, 036 4, 280, 674 5, 508, 414 663, 820 2, 350, 326 7, 376, 492 3, 946, 512 10, 326, 856 680, 587 8, 765, 977 748, 080 3, 450, 333 6, 139, 179 575, 842 2, 697, 470 0 2, 091, 069 0 86, 998, 297 133, 808, 187 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1, 684, 691, 03 349, 756, 90 6, 734, 00 75, 282, 36 317, 815, 62 32, 145, 20 4, 305, 47, 21, 183, 18 951, 83 11, 735, 91 12, 937, 12 13, 794, 98 11, 388, 39 30, 272, 31 155, 955, 87 1, 286, 21 213, 976, 49 15, 939, 11 1, 538, 77 12, 058, 955 141, 904, 41 3, 709, 25 25, 500, 00 87, 368, 69 137, 149, 92 19, 220, 63 7, 520, 62 2, 408, 84 1, 41 3, 811, 52 75, 18 406, 31 59, 58 612, 01 167, 60 17, 458, 10 794, 24 394, 26 198, 02 220, 00 564, 99 470, 83
事業活動支出計 事業活動収支差額	1, 099, 783, 598 8, 084, 759	152, 339, 601 -8, 109, 577	432, 567, 836 15, 094, 477	19, 220, 638 5, 022, 404	1, 703, 911, 673 20, 092, 063
II 投資活動収支の部 1. 投資活動収入 有 価 証 券 償 還 収 入 特 定 資 産 取 崩 収 入 設 備 更 新 引 当 資 産 償 還 収 入 投 資 有 価 証 券 売 却 収 入 投資活動収入計	99, 964, 900 150, 000, 000 150, 000, 000 200, 000, 000 200, 000, 000 449, 964, 900	149, 893, 200 0 0 0 0 0 149, 893, 200	0 0 0 0 0	0 0 0 0 0	249, 858, 100 150, 000, 000 150, 000, 000 200, 000, 000 200, 000, 000 599, 858, 100
2. 投資活動支出 有有	0 161, 000, 000 11, 000, 000 150, 000, 000 89, 037, 252 4, 176, 052 72, 711, 200 12, 150, 000 100, 000, 000 100, 000, 000 183, 234 350, 220, 486 99, 744, 414	149, 936, 400 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 149, 936, 400 -43, 200	0 2, 500, 000 2, 500, 000 0 472, 155 472, 155 0 0 0 0 0 2, 972, 155 -2, 972, 155	0 0 0 0 0 0 0 0 0	149, 936, 400 163, 500, 000 13, 500, 000 150, 000, 000 89, 509, 407 4, 648, 207 72, 711, 200 12, 150, 000 100, 000, 000 100, 000, 000 100, 000, 0
1. 財務活動収入 財務活動収入計	0	0	0	0	C
2. 財務活動支出 財務活動支出計	0	0	0	0	(
財務活動収支差額 当期収支差額 前期繰越収支差額 次期繰越収支差額	0 107, 829, 173 241, 161, 041 348, 990, 214	-8, 152, 777 93, 113, 403 84, 960, 626	0 12, 122, 322 132, 578, 921 144, 701, 243	5, 022, 404 0 5, 022, 404	116, 821, 122 466, 853, 365 583, 674, 487

平成24年 4月 1日から平成25年 3月31日まで

公益目的事業会計			予防医学振興事業 (単位:円)
科目	予算額	決算額	差異
I 事業活動収支の部 1.事業活動収入 等特定資産 利息収入入 事 株 定資 産 利収収入入 事 検診 事 業 収入入 寄付 金 収入 予 銀 収入 受 取 収 入金 雑 収 入入 雑 収 入 事業活動収入計	1, 018, 000 1, 018, 000 1, 117, 405, 000 1, 117, 405, 000 35, 700, 000 9, 352, 000 9, 022, 000 330, 000 1, 163, 475, 000	1, 018, 356 1, 018, 356 1, 062, 983, 791 1, 062, 983, 791 35, 700, 000 35, 700, 000 8, 166, 210 7, 806, 513 359, 697 1, 107, 868, 357	-356 -356 54, 421, 209 54, 421, 209 0 0 1, 185, 790 1, 215, 487 -29, 697 55, 606, 643
2. と 支支支支 支 支支支 支 支支 支 支 支 支 支 支 支 支 支 支	1, 114, 965, 000 235, 970, 000 5, 818, 000 48, 926, 000 296, 977, 000 20, 537, 000 100, 000 16, 215, 000 2, 019, 000 2, 743, 000 5, 360, 000 10, 711, 000 2, 110, 000 140, 116, 000 489, 000 89, 014, 000 4, 801, 000 2, 070, 000 11, 125, 000 169, 933, 000 1, 274, 000 30, 000, 000 1, 114, 965, 000 48, 510, 000	1, 099, 783, 598 234, 022, 518 5, 816, 000 51, 688, 752 298, 566, 741 23, 698, 319 24, 800 15, 603, 646 286, 452 9, 335, 270 5, 556, 967 9, 772, 446 1, 045, 014 29, 587, 382 146, 225, 501 533, 114 85, 065, 113 4, 035, 915 960, 687 9, 321, 980 141, 904, 412 1, 232, 569 25, 500, 000 1, 099, 783, 598 8, 084, 759	15, 181, 402 1, 947, 482 2, 000 -2, 762, 752 -1, 589, 741 -3, 161, 319 75, 200 611, 354 1, 732, 548 -6, 592, 270 -196, 967 938, 554 1, 064, 986 -10, 930, 382 -6, 109, 501 -44, 114 3, 948, 887 765, 085 1, 109, 313 1, 803, 020 28, 028, 588 41, 431 4, 500, 000 15, 181, 402 40, 425, 241
1. 投資活動収入 有価証券價還収入 特定資產取崩収入 設備更新引当資產價還収入 投資有価証券売却収入 投資有価証券價還収入 投資活動収入計 2. 投資活動支出	150, 000, 000 150, 000, 000 200, 000, 000 200, 000, 000 350, 000, 000	99, 964, 900 150, 000, 000 150, 000, 000 200, 000, 000 200, 000, 000 449, 964, 900	-99, 964, 900 0 0 0 0 -99, 964, 900
特 退	161, 000, 000 11, 000, 000 150, 000, 000 121, 721, 000 5, 030, 000 102, 924, 000 13, 767, 000 200, 000, 000 200, 000, 000 0 482, 721, 000 -132, 721, 000	161, 000, 000 11, 000, 000 150, 000, 000 89, 037, 252 4, 176, 052 72, 711, 200 12, 150, 000 100, 000, 000 100, 000, 000 183, 234 350, 220, 486 99, 744, 414	0 0 32, 683, 748 853, 948 30, 212, 800 1, 617, 000 100, 000, 000 -183, 234 132, 500, 514 -232, 465, 414
2. 財務活動支出 財務活動支出計 財務活動収支差額 当期収支差額 前期繰越収支差額 次期繰越収支差額	0 0 -84, 211, 000 316, 785, 000 232, 574, 000	0 0 107, 829, 173 241, 161, 041 348, 990, 214	0 0 -192, 040, 173 75, 623, 959 -116, 416, 214

収支計算書

平成24年 4月 1日から平成25年 3月31日まで

福祉事業 公益目的事業会計 (単位:円)

科 目 I 事業活動収支の部 1. 事業活動収入 基本財産運用収入 基本財産利息収入 寄付金収入 受取寄付金 雑収入	予算額 3, 351, 000 3, 351, 000 139, 800, 000 139, 800, 000 665, 000	決算額 3,339,124 3,339,124 139,800,000	差 異 11, 876 11, 876
1. 事業活動収入 基本財産運用収入 基本財産利息収入 寄付金収入 受取寄付金 雑収入	3, 351, 000 139, 800, 000 139, 800, 000	3, 339, 124 139, 800, 000	
基本財產運用収入 基本財產利息収入 寄付金収入 受取寄付金 雑収入	3, 351, 000 139, 800, 000 139, 800, 000	3, 339, 124 139, 800, 000	
基本財産利息収入 寄付金収入 受取寄付金 雑収入	3, 351, 000 139, 800, 000 139, 800, 000	3, 339, 124 139, 800, 000	
寄 付 金 収 入 受 取 寄 付 金 雑 収 入	139, 800, 000 139, 800, 000	139, 800, 000	11, 876
受取寄付金 雑収入	139, 800, 000		
受取寄付金 雑収入		100 000 000	0
雑 収 入		139, 800, 000	0
		1, 090, 900	-425, 900
受 取 利 息 収 入	665, 000	1, 090, 900	-425, 900
事業活動収入計	143, 816, 000	144, 230, 024	-414, 024
2. 事業活動支出	, ,		,
事 業 費 支 出	169, 767, 000	152, 339, 601	17, 427, 399
給料 手 当 支 出	12, 842, 000	11, 474, 368	1, 367, 632
退職給付費用支出	0	36, 607	-36, 607
	4, 027, 000	3, 487, 965	539, 035
福利厚生費支出臨時雇賃金支出	73, 000	77, 259	-4, 259
臨 時 雇 賃 金 支 出 旅 費 交 通 費 支 出	1, 009, 000	678, 851	330, 149
旅 費 交 通 費 支 出 通 信 運 搬 費 支 出 消 耗 什 器 備 品 費 支 出	105, 000	71, 120	33, 880
消耗什器備品費支出	21, 000	28, 564	-7, 564
消耗品費支出	141, 000	50, 322	90, 678
消耗品费支出印刷製本费支出	21, 000	3, 662	17. 338
光熱水科費支出	100, 000	76, 022	23, 978
広告宣伝費支出	6, 000	16, 527	-10, 527
修繕費支出	9, 000	4. 347	4. 653
	1, 029, 000	964. 398	64, 602
保除料支出	5, 000	5, 024	-24
光 熱 水 科 費 支 出 広 告 宣 支 出 修 月 支 出 保 段 料 支 出 長 共 支 出 五 社 社	141, 615, 000	125, 461, 044	16, 153, 956
租税公課支出	3, 956, 000	5, 764, 020	-1, 808, 020
負 担 金 支 出	3, 000	2, 243	757
雑 支 出	1. 014. 000	39, 508	974, 492
会議・交際費支出	16, 000	385, 616	-369, 616
いずみホール管理費支出	351, 000	370, 400	-19, 400
公演企画制作費	3, 424, 000	3, 341, 734	82, 266
事業活動支出計	169, 767, 000	152, 339, 601	17, 427, 399
事業活動収支差額	-25, 951, 000	-8, 109, 577	-17, 841, 423
Ⅱ 投資活動収支の部	==, ===,	-,,	,,
1. 投資活動収入			
有 価 証 券 償 還 収 入	0	149, 893, 200	-149, 893, 200
投資活動収入計	0	149, 893, 200	-149, 893, 200
2. 投資活動支出		, , ,	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
有 価 証 券 取 得 支 出	0	149, 936, 400	-149, 936, 400
投資活動支出計	0	149, 936, 400	-149, 936, 400
投資活動収支差額	0	-43, 200	43, 200
Ⅲ 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	-25, 951, 000	-8, 152, 777	-17, 798, 223
前期繰越収支差額	197, 386, 000	93, 113, 403	104, 272, 597
次期繰越収支差額	171, 435, 000	84, 960, 626	86, 474, 374

収支計算書 平成24年 4月 1日から平成25年 3月31日まで

音楽文化振興事業

収益事業等会計			音楽文化振興事業 (単位:円)
科目	予算額	決算額	差異
I 事業活動収支の部 1.事業活動収入	7 21 122	777 83	
事 業 収 入 いずみ事業収入 補助金等収入 補助金等収入金 吸 分 受取場付金収入 分 受取った 付金 雑収入	225, 415, 000 225, 415, 000 24, 100, 000 24, 100, 000 192, 500, 000 192, 500, 000 0	227, 955, 645 227, 955, 645 25, 680, 000 25, 680, 000 192, 500, 000 192, 500, 000 1, 526, 668	-2, 540, 645 -2, 540, 645 -1, 580, 000 -1, 580, 000 0 0 -1, 526, 668
推 収 入	0	1, 526, 668	-1, 526, 668
事業活動収入計	442, 015, 000	447, 662, 313	-5, 647, 313
2. 事業活動支出 事業 者 大 基	443, 184, 000 99, 461, 000 0 20, 190, 000	432, 567, 836 104, 260, 017 881, 393 20, 105, 650	10, 616, 164 -4, 799, 017 -881, 393 84, 350
臨 時 雇 壹 支 出 旅 費 支 出 諸 謝 金 支 出 通 信 運 搬 費 支 出 消 耗 品 費 支 出 消 耗 品 費 支 出	21, 538, 000 8, 418, 000 4, 200, 000 7, 637, 000 994, 000	19, 171, 625 7, 768, 036 4, 280, 674 5, 508, 414 636, 820	2, 366, 375 649, 964 -80, 674 2, 128, 586 357, 180
消耗品費支出印刷製本費支出	1, 888, 000 10, 729, 000 3, 955, 000 8, 674, 000	2, 350, 326 7, 376, 492 3, 946, 512 10, 326, 856	-462, 326 3, 352, 508 8, 488 -1, 652, 856
修 繕 費 支 出 賃 借 料 支 出 保 険 料 支 出 委 託 費 支 出	1, 427, 000 12, 766, 000 763, 000 3, 582, 000	680, 587 8, 765, 977 748, 080 3, 450, 333	746, 413 4, 000, 023 14, 920 131, 667
会議・交際費支出	6, 851, 000 407, 000 2, 907, 000 2, 373, 000	6, 139, 179 575, 842 2, 697, 470 2, 091, 069	711, 821 -168, 842 209, 530 281, 931
いずみホール管理費支出 公演企画制作費 事業活動支出計	85, 564, 000 138, 860, 000 443, 184, 000	86, 998, 297 133, 808, 187 432, 567, 836	-1, 434, 297 5, 051, 813 10, 616, 164
事業活動収支差額	-1, 169, 000	15, 094, 477	-16, 263, 477
Ⅲ 投資活動収支の部 1 投資活動収入	, ,	, ,	, ,
投資活動収入計	0	0	0
2.投資活動支出	2, 500, 000 2, 500, 000	2, 500, 000 2, 500, 000	0
固定 資 産 取 得 支 出 建 物 付 属 設 備 取 得 支 出	2, 300, 000	472, 155 472, 155	-472, 155 -472, 155
投資活動支出計 投資活動収支差額	2, 500, 000 -2, 500, 000	2, 972, 155 -2, 972, 155	-472, 155 472, 155
Ⅲ 財務活動収支の部 1. 財務活動収入 財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出 財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額 当期収支差額	-3, 669, 000	12, 122, 322	0 -15, 791, 322
前期繰越収支差額 次期繰越収支差額	118, 143, 000 114, 474, 000	132, 578, 921 144, 701, 243	-14, 435, 921 -30, 227, 243

収支計算書

平成24年 4月 1日から平成25年 3月31日まで

法人会計

法人会計			(単位:円)
科目	予算額	決算額	差 異
Ⅱ 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
基本財産運用収入	3, 797, 000	3, 793, 042	3, 958
基本財産利息収入	3, 797, 000	3, 793, 042	3, 958
寄付金収入	17, 000, 000	17, 000, 000	0, 300
	17, 000, 000	17, 000, 000	0
			•
維 収 入	3, 412, 000	3, 450, 000	-38, 000
受 取 利 息 収 入	3, 412, 000	3, 450, 000	-38, 000
事業活動収入計	24, 209, 000	24, 243, 042	-34, 042
2. 事業活動支出			
管 理 費 支 出	23, 155, 000	19, 220, 638	3, 934, 362
役 員 報 酬 支 出	3, 600, 000	0	3, 600, 000
役 員 報 酬 支 出 給 料 手 当 支 出	7, 770, 000	7, 520, 622	249, 378
福利厚生費支出	2, 553, 000	2, 408, 847	144, 153
福 利 厚 生 費 支 出 広 告 宣 伝 費 支 出	50, 000	1, 410	48, 590
。 役	2, 498, 000	3, 811, 525	-1, 313, 525
旅 費 交 通 費 支 出 通 信 運 搬 費 支 出			
通信運搬費支出	199, 000	75, 186	123, 814
消耗什器備品費支出消耗品费支出	61, 000	16, 664	44, 336
消耗品費 支出	82, 000	35, 410	46, 590
修繕費支出	7, 000	4, 983	2, 017
印刷 製 本 費 支 出 光 熱 水 科 費 支 出	950, 000	406, 314	543, 686
光 熱 水 科 費 支 出	63, 000	59, 586	3, 414
賃 借 料 支 出	632, 000	612, 016	19, 984
保険料支出	1, 000	167, 602	-166, 602
 通消消修印光賃保諸会租負寄 (目 耗 制 費 費 費 支 支 支 支 費 支 支 支 支 費 支 支 支 費 支 支 費 支 支 支 費 支 支 支 費 支 支 支 費 支 支 費 支 支 費 支 支 支 投 受公 金金 (日 株 利) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1, 382, 000	1, 458, 107	-76, 107
会議・交際費支出	87, 000	794, 241	-707, 241
		, —	
租税公司	186, 000	394, 267	-208, 267
負担金支出	270, 000	198, 022	71, 978
負 担 金 支 出 寄 付 金 支 出 委 託 費 支 出	0	220, 000	-220, 000
委 託 費 支 出	537, 000	564, 998	-27, 998
雑 支 出	2, 227, 000	470, 838	1, 756, 162
事業活動支出計	23, 155, 000	19, 220, 638	3, 934, 362
事業活動収支差額	1, 054, 000	5, 022, 404	-3, 968, 404
Ⅱ 投資活動収支の部	, ,	, ,	, ,
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出		U	U
		^	^
投資活動支出計	0	0	0
投資活動収支差額	0	0	0
Ⅲ 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	1, 054, 000	5, 022, 404	-3, 968, 404
	1, 034, 000	0, 022, 404	
前期繰越収支差額	•	-	0 000 404
次期繰越収支差額	1, 054, 000	5, 022, 404	-3, 968, 404

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、売掛金、未収収益、未収金、前払費用、前払金、立替金、貯蔵品、 未払金、未払費用、預り金、前受金、未払法人税等および未払消費税等を含めている。 なお、当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産および負債の内訳

(単位:円)

保险収入左傾に自よれる資産わより、負債の行動				
科 目	前期末残高	当期末残高		
現金預金	412,834,471	503,149,438		
売掛金	516,250	229,800		
未収収益	1,400,289	1,380,536		
未収金	128,704,998	149,894,403		
前払費用	10,131,523	8,145,817		
前払金	0	9,000		
立替金	0	13,202		
貯蔵品	19,482,072	19,181,018		
合計	573,069,603	682,003,214		
未払金	61,433,853	45,797,761		
未払費用	15,389,097	14,633,286		
預り金	4,675,338	2,561,730		
前受金	24,717,950	26,960,650		
未払法人税等		120,000		
未払消費税等		8,255,300		
合計	106,216,238	98,328,727		
次期繰越収支差額	466,853,365	583,674,487		

前期末は未払金に、未払法人税等120,000円、未払消費税等3,597,200円が含まれている。

監查報告書 謄本

監査報告書

一般財団法人住友生命福祉文化財団 理事長 阿比野 裕 殿

平成25年5月17日 一般財団法人住友生命福祉文化財団

監事 上野 博明 印

監事 片山 登志子 印

私たちは、平成24年4月1日から平成25年3月31日までの事業年度における業務及び会計の監査を行い、次のとおり報告する。

1. 監査の方法の概要

- (1) 業務監査については、理事から業務の報告を徴収し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて事業報告及び理事の業務執行の妥当性を検討した。
- (2)会計監査については、帳簿並びに関係書類閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて、貸借対照表、正味財産増減計算書、付属明細書、財産目録及びキャッシュ・フロー計算書、並びに収支計算書(以下「財務諸表等」という。)の妥当性を検討した。

2. 監査意見

- (1) 事業報告の内容は真実であると認める。
- (2) 理事の業務執行に関する不正の行為若しくは定款に違反する重大な事実はないと認める。
- (3) 財務諸表等は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の正味財産の増減内容及び財産の状況を正しく示していると認める。

以上